

第31期(平成24年2月期) 決算説明会

2012年5月24日
株式会社 京進 (4735)

2012/05/24

1

第31期業績の補足説明

(1) セグメント別業績

セグメント	売上高	前期比
学習塾事業	9,531百万円	99.9% (既存のみ100.0%)
その他の教育関連事業	476百万円	103.9% (既存のみ117.0%)
合計	9,999百万円	100.1% (既存のみ100.7%)

(2) 事業部門別の概略

- 個別指導部が牽引
- 英会話事業、FC事業が営業利益で黒字

2012/05/24

2

合格実績③

(3) 大学受験

京都・滋賀の現役高校生対象学習塾で
現役合格実績数 No.1!!

2012 大学受験
全員が
現役合格

東大・京大 30名

| 東京大学 2名 | 京都大学 28名

国公立大医学科 15名

| 滋賀医大 医学部医学科 6名 | 東大理Ⅲ、名古屋大、京都府立医大、奈良県立医大、名古屋市立大、他

国公立大学 合計 578名

| 大阪大学 36名 | 神戸大学 29名 | 名古屋大学 7名
| 東北大学 3名 | 九州大学 1名 | 北海道大学 5名

関関同立 1098名

| 関西大学 316名 | 関西学院大学 81名
| 同志社大学 252名 | 立命館大学 449名

2012/05/24

(4) 小学受験

同志社小学校 5名

指定合格率 67 % の中 京進生 100 % 合格

立命館小学校 11名

指定合格率 50 % の中 京進生 100 % 合格

京都女子大 附属小学校 5名

指定合格率 30 % の中 京進生 100 % 合格

ノートルダム学院小学校 14名

指定合格率 80 % の中 京進生 100 % 合格



5

新たな中期経営計画概要

「**拡大・成長のできる企業づくり**」

～2025年ビジョン実現への序章～



2012/05/24

6

2015年に目指す姿①

<学習塾事業>

- それぞれの校・教室が地域No.1へ
～「生徒数シェア」と「合格実績」～
- 「京進に通うと学習態度や生活習慣が劇的に変化し、
学力が飛躍的に向上して志望校に合格する」
と評価を得ている
→ リーディングメソッドによる指導の確立で他社との差別化

2012/05/24

7

2015年に目指す姿②

<その他の教育関連事業>

- 英会話事業
2015年には10校へ
→ 2012年春 新設開校(松井山手校)、秋にも予定
- FC事業
2015年には収益の大きな柱へ
→ 新規加盟店増加を加速
全国展開に向けて本格的準備開始

2012/05/24

8

新規事業の展開①

<保育事業>

第1号園「HOPPAからすま京都ホテル」



成功モデルへ



このノウハウにより京都以外へも複数展開



2015年には、首都圏も含めて10園体制へ



2012/05/24

9

新規事業の展開②

<幼児教育事業>

小学校受験 = ニッチ市場



「知能開発」などを組み合わせた
付加価値の高いサービスへ



<アルファビート(子会社)>

人材育成研修企業としての認知度向上

2012/05/24

10

海外展開①

<日本語教育事業>

- 中国、佛山で展開する日本語学校の収益力を向上し、日本企業が進出する周辺都市へも複数展開

留学生をOLJ(東京渋谷)へ

- 中国貴州大学からの留学生の受け入れ
- 中国湖南大学、タイの大学との提携
- ベトナム、ミャンマーからの留学生受け入れ



2012/05/24

11

海外展開②

<アメリカNYへの出店>

初めて「個別指導」形態での海外教室

「京進スクール・ワンNYハリソン教室」

海外駐在員の子女が、日本人学校だけでなく、
地元のインターナショナルスクールに通うなど多様化
→ 受験指導のニーズや進度も多様化

ドイツ・デュッセルドルフ校、中国・広州校
で培った海外校としてのノウハウを活かす
とともに、多様なニーズに対応していく



2012/05/24

12

2012年度単年度方針①

引き続き

人材育成と能力開発を最重点課題

中長期の計画を実現するための生命線は「人」

- 次世代のリーダー育成
- あらゆる角度から学べる仕組みを構築し、自ら学ぼうとする企業風土へ

2012/05/24

13

2012年度単年度方針②

<学習塾事業>

- 既存校の集客とサービスの質の向上
～新規開校は早期に利益が見込める場合に限定～

<その他の教育関連事業>

- 英会話事業とFC事業で積極出店
- 新規事業と海外展開を加速

2012/05/24

14

決算期の変更

＜決算期変更の理由＞

基幹事業である学習塾事業の季節的な要因等により毎年2月から4月が繁忙期となります。決算期を変更することにより、繁忙期と重なることを避け、業務負荷の分散・効率的管理を図る。

(変更前)

3月1日から翌年2月末日

↓

(変更後)

6月1日から翌年5月31日

CSRレポート(2012)

●最優先課題としての「お子様の安心・安全」

→ CSRレポート 20～27頁

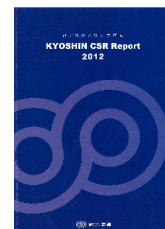
※今回は特に「Q & A」の形式で掲載(25～27頁)

●社会貢献と環境活動

→ CSRレポート 41～45頁

※ミャンマーへの寄付(13年間継続) 42頁

※東日本大震災被災者支援 43頁



※その他の内容につきましてもご一読いただければ幸いです。